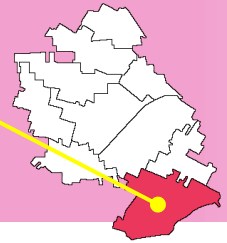


つぼの
坪野

151世帯 7班

人口:422人(令和7年2月末現在)

151世帯のうち、46世帯は集落内のアパート等に住居されています。



集落の特徴

古来より氾濫を繰り返してきた庄川の最南端に、大きな沼地状の湿地（坪）が広がる原野であったことが村名の起源です。奈良時代には、東大寺荘園（杵名蛭庄^{きぬひるのしやう}）の一部と推定され、古くから農耕に従事していました。文明7年（1475）蓮如上人が瑞泉寺に御下向の際に、『庄川を見たい』と仰せになり、坪野の外れの原野にてそと川原をご覧になったとの記録があります。これを坪野の最初の記録として、平成2年に開村500年の記念事業を行い、その一環として坪野村史を発刊しています。

坪野交差点近くに天照皇大神を御祭神に、応神天皇、菅原道真公を合祀する坪野神明宮が在り、季節ごとに祭事が執り行われ、秋祭りには青年会と壮年部により獅子舞が奉納されています。

古くより農耕を中心に栄えてきましたが、農業環境は小規模から大規模へと変わりつつあり、約40戸あった農家は現在10戸余りに集約されています。

また、旧井波町の市街地に隣接し、認定こども園や保育園、小中学校、市民病院、ショッピングセンターなどが身近にあり、生活が便利で子育てもしやすいことから団地や宅地の造成が進み、転入者が増え続けています。



▲
ともしびの道（富山県道 280 号井波福野線）

えざら 江浚って何？……“江溝を浚う”こと

用水、排水にたまった土砂やゴミをさらって綺麗にすること。3月末の水止め期間に住民が協力して作業を行います。農家でなくても用排水は自家菜園や花の水やりに、また融雪や雨水の排水など必要不可欠な設備で、住民全員が受益者となります。これからもずっと長くきれいな水が流れる川であって欲しいですね。



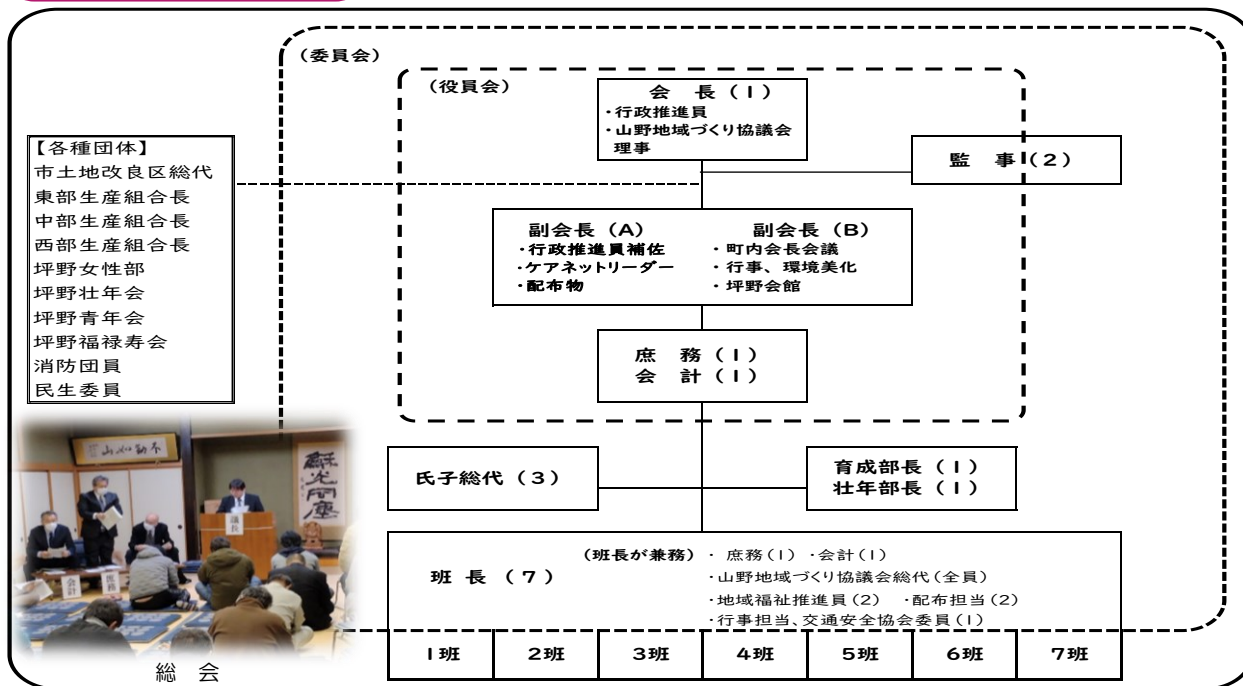


●自治会の組織図

●役員決め方

●自治会費

自治会の組織図



役員の役割・決め方・任期

役員名	役割	任期・決め方
会長（1名）	総括 行政推進員 山野地域づくり協議会理事	2年・選考委員会
副会長（2名）	ケアネットリーダー 山野町内会長会議 行事 環境美化	〃
庶務（1名）	案内文書	2年・班長から選出
会計（1名）	会計事務	〃
壮年部長（1名）	壮年部活動、獅子舞支援	2年・壮年部で選出
育成部長（1名）	育成会活動 夏の親睦会（BBQ）・ラジオ体操・クリスマス会	1年・育成部で選出
委員・班長（7名）	班長として自治会委員会に出席(全)、班内の配布物配布(全)、庶務(1名)、会計(1名)、配布物担当(2名)、地域福祉推進員(2名)、左義長・納涼祭担当・交通安全協会委員(1名)	2年・各班から選出
氏子総代 ^{※注} （3名）	神明宮の祭事を執り仕切る	4年・選考委員会
監事（2名）	監査一般	2年・選考委員会

自治会費

（単位：円/戸）

費用名	金額（年間）	主な使途	集金時期・方法
万雑 ^{※注}	30,000円	地区内各種団体助成・会館及び神明宮維持管理、祭り・イベント（納涼祭、左義長など） 交通安全協会賛助金、赤い羽根、緑の羽根募金	12月 振込・現金

募金の多くは万雑で自治会が対応

・新規入会時は1戸50,000円を納めていただきます。

・地区内の事業所及び地区外に居住されている土地所有者からも自治会基準による負担をいただいています。

※注）氏子（ウジコ） → P39 コラム

万雑（マンゾウ） → P59 コラム

- 年間の事業内容
- 各種団体の活動



ゆるいルール

慣例・習慣

守るべきルール

行事によってルールの確認が必要です。



左義長



納涼祭



神明宮清掃

年間の主な地域活動	活動月
初詣	1月
総会（1月第1または第2日曜日）	1月
左義長（1月14日前後の土曜日：火祭り）	1月
追悼法要	2月
神明宮境内の清掃（4回）	4・6・8・10月
美化運動（道路清掃）（2回）	7・8月
江浚い ※注（新用水含む）	3月
ラジオ体操	7・8月
納涼祭（神明宮境内でバーベキュー）	7月
会館清掃（当番制・2戸体制）	毎週
大門川・新用水草刈り	7月

各種団体の活動

組織名	対象者(年齢等)	活動内容
福祿寿会 (老人クラブ)	60歳以上	いきいきサロン（毎週土曜日）・法話会 社会奉仕（道路清掃）・親睦会など
壮年会	43歳～59歳	山野地域行事に参加
青年会	18歳～42歳	秋祭りの獅子舞を自治会より受託、この時は 子供達も参加する。
坪野女性部	～64歳 (一戸に1人)	・東部支部、中部支部、西部支部ごとに 1～2回/年の親睦会を実施 ・中部支部では「そば会」のスタッフを担当
東部 生産組合	1・2・3班の 農地所有者	農業に関する情報共有など
中部 生産組合	4・5班の 農地所有者	農業に関する情報共有など
西部 生産組合	7班の 農地所有者	農業に関する情報共有など
山野第一 機械管理組合	坪野（東中西）生産組合 山麦生産組合の組合員	農業機械を共同購入し利用
坪野地域 環境委員会	4・5・6班（旧中部 町内会）の住民	南砺市に登録地域の環境維持管理 そば会を主催
坪野西部 環境委員会	西部生産組合の 組合員	南砺市に登録地域の環境維持管理



いきいきサロン



秋祭り、獅子舞奉納



環境美化

※注) 江浚い → P9 コラム

- 集落の公民館
- 神社 ● 施設



坪野会館



お地藏様



【地藏祭】

地区内の4か所に、5尊のお地藏様をお祀りしています。

子供達と大人が協力し、お地藏さんの前掛けを新しいものに掛け替え、小屋を作りお供え物をし、お寺さんと共に供養します。



坪野神明宮

《いわれ》

寛文元年（1661）当時の豪農であった坪野村九郎兵衛が伊勢神宮に出向き、天照皇大神のご分霊を戴き帰村。社殿を設けてお祀り（神として崇め安置）したのが始まりと言われています。この時の場所は坪野村の外れにあり、何かと不都合であったため、文政年間（1818～1892）に現在の地に移されました。現在の本殿は昭和16年の暴風で大きく損傷し翌17年（1942）に建て替えたもので、平成2年に幣殿、廊下、拝殿の増改築を行っています。



坪野神明宮（坪野200番地）

《お祭り》

元始祭	1月3日	身祝い・厄払い 1年間の無病息災を願う
鎮火祭	2月5日	火伏祭とも呼ばれる
祈年祭	3月11日	春祭り
慶賀祭	9月5日	秋祭り（獅子舞奉納） 五穀豊穡を祈願する
新嘗祭	11月5日	収穫を感謝する

- ・坪野の祭りは年5回あり、氏子（住民）はその日の朝に指定の袋にお米を入れ奉納します。お米の代わりに現金（500円～1,000円程度）でも可です。
- ・1月3日の元始祭で身祝い・厄払いを受けられる場合は、事前の申し込みと当日必要な準備（お餅・浄財・祈祷料・服装等）を自治会に確認ください。
- ・秋祭り（獅子舞）時の祝儀は、決まったものではありませんが一般的には5,000円～10,000円を包まれます。また、祝い事（結婚・出産・新築など）の場合は、別途「花」を打つ方もおられます。